

設問2 浅川先生の一つ目のお話の感想や、特に印象に残ったことについてご記入ください。(22件 2021 - 10 - 19現在)

1	高坂正堯『文明が衰亡するとき』ベネチアの衰退 昭和の「高度成長」後の日本に准えて恐ろしくなりました。しかし、まだまだ、業界の役に立てることはがんばろう！と
2	差し迫った危機感が発展を促したのかなと思いました。
3	工業史
4	100年前の日本人、欧米のメディアの先見性、どうすればそのような視点が持てたのか、とても興味を持ちました。視座を広げるためにはどうすればいいのか・・・考えさせられました。
5	歴史を学べかな
6	1年後を見るには10年前、10年後を見るには100年前を見よ。歴史から学べ。
7	江戸の後期から、明治の初期にかけて、維新のときに断絶があったわけではなく、明治の技術発展の萌芽はすでに江戸時代の末期にはあり、それが明治につながっていたことがよくわかりました。
8	重要なところは自分のものにする
9	温故知新で聞いたことがあるが、チャント考えると面白く実際使えようだと分かりました。
10	拝読させていただいた後、国力の衰退（ベネチア・マレーシア前首相の日本衰退のコメント）は、気になってたので立ち上がれ日本人”を読み始めています。
11	明治維新の技術（モノづくり）には、江戸時代以前の伝統技術がベースになっている。その中で佐賀藩 鍋島直正の活躍は感銘を受けました。小栗は有名で知っていたが。
12	開国・明治維新やWWⅡ終戦など大きな出来事が、社会変革を進めるきっかけになっているように思った。当時は今よりもはるかに若い世代がその中心にいたように思う。VUCAの時代と言われるが、当時ほど激変の時代でも無く、前例が否定されるわけでも無い現代において、その様な変革は難しいのでは無いのだろうか。
13	塾生の多くにとって、この内容を当事者として捉えて具体的なアクションをとるのは、ちょっと難しいかもしれない。評論家目線になりやすい内容なので、要注意かも。
14	明治時代黎明期に、若者に多々のチャンスを与え登用したリーダーの決断の潔さが印象的でした。
15	幕府を倒すことが目的だった薩長と欧米列強から日本を守ろうとした志の違い
16	歴史と技術の俯瞰が素晴らしく、いろいろな気づきがありました。当時の日本人がどのようにしてキャッチアップしていったのか、当時の人たちがその後の日本をどうするのか真剣に考え、失敗しながらも前に進んで行ったことがよく理解できました
17	明治維新で本当に重要だった事は学校では習わなかった事ばかりでした。幕臣の優秀さと偉大さを知ることが出来ました。
18	自分がものづくりの歴史を知らないということ

19	鍋島直正、フルベッキ、阿部正弘、プチャーチン、小栗忠順、などキーパーソンがいてその後に現れる人物や技術史、そして結果として日本史に大きく影響する連鎖が起こったのは興味深いと思いました。
20	若い人材を育成して時代の扉を開こうとした藩主や幕府役人の想いと、それに応えて新たな時代を開いていった技術者の歴史はしっかりと残していきたいし、学校教育の中でも取り上げてほしいと思います。
21	佐賀藩の施策。30年の日本と全くの逆。現在の日本は時局に疎い、教育に投資しない、先進国に学ばない。これではまずいと認識した。
22	当時の志士たちの強烈な好奇心とやり切る姿勢が印象に残りました。

設問3 それを受けての一つ目の議論についての感想や、特に印象に残ったことについてご記入ください。(21件 2021 - 10 - 19現在)

1	よく政権批判に使われる「今だけ、金だけ、自分だけ」長期スパンを予見で、地道に技術力を高めること。しかし周回遅れの場合、サッカー、ラグビーのように海外の導入も大胆に。
2	現状打破する取り組みが必要と思いました。
3	日本人として誇りに思うべき、産業の発展的に重要なことを伝えていただき感謝です。今を考える非常に良い題材であるとともに日本人のアイデンティティ、DNA的にも思えました。
4	明治維新の人達の価値観、志、未来を見据えた人たちの行動力に改めて驚かされました。
5	日本の偉人は素晴らしい
6	満たされた現代で考えることが不足している。若手に考えさせるように仕向けていくことが我々の役割。
7	江戸末期の明治につながる技術の発展について、具体的な人物の名前を挙げて話される話は斬新で、その人物の取組は新たな気付きにつながったと思います。
8	相手の技術を尊重する+自前の技術を活かす...こと
9	"1分で話せ"は、読みたくなりました。折田さんの現代は、不自由なことがない話は、参考になった。
10	挑戦とそれを促す風土が大切だと思う。更には失敗を許容する寛容さ。
11	ネガティブな側面だけで無く、新たな動きなどポジティブな面の紹介や議論がもっとできると良かった。
12	残念ながら、2の不安がある程度、当たっている感。チャット内容と、それに対する浅川先生のコメントも。これでは、ちょっとしんどい。
13	失敗するリスクを恐れて、成果の見えそうなテーマに集中してしまっている現状に対して、改めて反省しました。
14	政治と学問の関係、今はそれが空回りしているのではないか
15	考えるということの大切さ
16	今まで持っていた日本の良いところを知ることが大切だと思いました。
17	ものづくりの歴史をどうやって教えていくかを考えること。

18	日本の現状が、ヴェネツィアの衰退の歴史に重なる可能性があるという指摘は、どうしてそうなるのか、というとても残念な気持ちが浮かび上がってきました。日本として、どこに向かって立ち上がる必要があるのか、歯に衣着せぬ議論が必要だと感じた次第です。
19	幕府の投資に感心しますというコメントがありましたが、確かに決して潤沢ではなかった財政の中で、技術導入のための資金をどうやって調達したのかには興味があります。企業ではなく国がやることなので、かなり強引な手法も使えたのかもしれませんが、技術と経済という観点を合わせて幕末から明治維新にかけて見るのも面白いと思いました。
20	日本の歴史教育不足。
21	技術の発展や変化というFACTを俯瞰することをきっかけに、当時の政治・経済・国際関係との繋がりを理解すると、未来の姿を創造することができるようになると思いました。

設問 4 浅川先生の二つ目のお話の感想や、特に印象に残ったことについてご記入ください。(22件 2021 - 10 - 19現在)

1	博士号」取得者を日本の企業が嫌う理由とは  とってみるまでとわからなかったのですが、企業間、学協会で圧倒的に発言権が変わります。また、長期的、包括的な思考が広がるのに、日本の企業はなぜ、後ろ向きなのか(変わり者を嫌うのか?)
2	全体的には、既に議論されている内容なのでやや目新しさに欠けるように思いました。
3	外国からの招聘。沖縄科技大のところが考えさせられました。
4	人口減少をピンチと捉えるか、チャンスと捉えるのか、生産性の高いスイスなどの欧州から学べることをもっと深堀したいと思いました。
5	思いは現実化する
6	日本の教育、大学研究の低迷状況。どうすればよいか考えないといけない。
7	現在の日本の大学教育の置かれている環境(というよりは、産学環境)についてのご意見や、理系文系、各国の状況と日本の現状についてのお話が印象的でした。
8	日本の弱点...急降下の時代をイメージしました
9	人口衰退の急峻な下落がチャンスというのは、ぜひものにしたいですね。
10	恥ずかしながら、沖縄科学技術大学の事は初めて知りました。このような取り組みが、更に増やしていくこと、継続的にしていくことは日本の競争力向上にとって重要だと思います。
11	モノづくりと言うと、何か単品の製品を造る事がイメージされやすいが、その様な時代は終わっている。サイバー・フィジカルシステムや、あるいはアーティスティックなものを取り入れた、新たな価値創造をやっていかなければいけないと思う。
12	割とそうかなという感じです。
13	中国・米国対比で、日本人の「真面目・几帳面」という気質が弱みになっているという指摘。
14	ピンチや変化はチャンスであるということ、
15	日本のものづくりを諦めてはいけない、そのことに尽きます
16	日本のモノづくりで世界で戦えている事例とその理由が参考になりました。
17	理系の進む人が増えたとは言えまだまだ少ない。

18	クォーツ時計で凋落した時計に対して、クオリティを磨いたスイス時計が今も高収益を上げている事実は、強みを生かし、顧客を見誤らない戦略が導いたものと思います。戦略を見誤らないことが肝心だと感じました。
19	豊かになり価値観も多様化した現代では、強烈な個人の思いで社会を動かすことは難しくなった一方で、ネットワークの重要性が増しているのではと思います。
20	遅れての参加（2つ目のお話の途中だったと思います）となりましたが、「自分の樽作りをする」、「個人が歴史を作る」という言葉が印象に残りました。大変良い言葉だと思いました。
21	日本人の弱点。
22	紹介いただいたFACTから、明治維新时期に比較して圧倒的にグローバル化や情報化が進んでいることを実感しました。

設問5 それを受けての二つ目の議論についての感想や、特に印象に残ったことについてご記入ください。（21件 2021 - 10 - 19現在）

1	日本人の弱点の議論は最近の40年くらいの特徴なので、世界勢力が変わってきている中で危機感を持って日本人も意識改革が必要と思いました。
2	身の回り、家族、会社、日本、世界に対してどうするのが良いのか考えていきたいです。
3	阿部先生のコメントでビジネスモデルと技術をどう組み合わせるか、これが日本の課題だと感じました。
4	世界を知ることは必要
5	日本人の美德は捨てずに海外の良いところをいかに取り入れていくか。
6	浅川先生の日本の人口動態と経済の発展のおなしもそうですが、沖縄科学技術大学院大学の事例の話も面白かったです。
7	弱みを無くすより、強みに変えていくこと
8	日本人の弱点に焦点を置かれたプレゼンに対して、強みの裏返しという話がでて、100人くらいまでのコミュニケーションはOKとかシステムも弱いはなしが出ましたが、最近実感します。
9	高等教育や科学技術に対する国の支援はずれている。もう少し良い目利きが必要。
10	やはり、多くが予定調和な議論になっているように思った。もっと異論を戦わせるようになれると良いと思う。
11	1回目より良くなってきた。どうやったらいいのか判らないけれど、ファシリテーションをもうちょい工夫すると良くなるのかも。
12	欧米の新しい技術を貪欲に吸収して技術を発展させることが可能であったベースには、江戸時代に培った技術があっ手からこそであったということを、本当に知らないんだ、もっとそこから知るべきだと、改めて感じました。
13	基本、基礎の大切さ、アナログ技術の基盤へのこだわり
14	どうやったら、価値（勝ち）づくりにつながるか
15	日本の良いところをもっと活かしながら、どのように戦っていくかを考えないといけないと思いました。
16	CO2問題ではかなり言いたいことがありそう。

17	日本の特徴を生かし、そこから湧き上がる強みを見極め、その顧客を具体的にイメージして、戦略を立てて行動し、変化に対して修正しながら勝てる技術にし続ける努力が、良い結果を生み出すことにつながると思いました。それを継続的にやり遂げてゆくためには執念が必要だとも感じました。
18	人口減少の時代をどうチャンスに変えて、日本の強みを活かしていくか、自分がどう動いていくかを主体的に考えることが大切だと思いました。
19	途中からしか議論が聞けていませんので、単なる感想です。まず、日本の社会（企業をはじめとした多くの組織）の現状が、失敗を過度に恐れたり、周りへの配慮・協調が過度に求められる社会になっており、それが成長を阻害する要因になっていることを、様々な階層の人が認識することが重要だと思いました。ただし、これらは日本人の真面目さが招いているところが大きく、本来のあるべき姿を共通認識できれば、変わることができるのではと思いました。
20	日本人の弱点と言っているが、アメリカと中国が特に違うだけかもしれない。しかし、問題ではある。中谷さんが今回の話を40年前に聞いたかったというのが印象的。
21	技術の発展や変化というFACTを俯瞰することをきっかけに、政治・経済・国際関係との繋がりを理解すると、未来の姿を創造することができるようになると思いました。

設問6 今回のフォーラムを受けて、自分としてやってみたくなったことは何でしょうか。（23件 2021 - 10 - 19現在）

1	今、やっている高校生への出前授業「エンジニアと言う職業を語ろう」のパワーアップと、未来へのリレー。地元メーカー活性化のためのエンジニアリング支援拡大。
2	副業など新たなチャレンジですね。
3	自分づくり。人を動かすには自分から、とあらためて思いました。
4	難しい課題ですね。ある組織の硬直した組織風土を変えつつ、技術力を向上させるという仕事をはじめたので、一つずつ課題をクリアしたいところです。
5	ドイツを学ぶかな
6	もっと自由に楽しみながらやること。溢れる情報の中から選んで深く考える習慣をつけたい。
7	それについて、今自分が直面している課題は何でそれについて具体的に何ができるか、自分が気づいた何を他者に伝えていかないといけないかについて考えさせられました。
8	コモンズやチームプレーを活かすこと
9	皆さんと浅川先生とのフランクな質疑応答、対話で、やはり続けてやろうと思ったことは、実務の達人たちの知恵経験を次世代の人達に、つたえる仕組み、場づくりです。
10	最後阿部先生の話で出てきましたが、勝てるビジネスモデルを考えないとと思いました。会社の中でも、ビジネスモデルが必要かと思っているので、会社として勝てるビジネスモデルを考えたいと思いました。
11	海外で働いている身として、日本の良さも感じています。そこに海外の良さもプラスして、自分達にしかできない仕事・価値を創ること。
12	次の働き方のステージへの移行を進めたいと思う。
13	私は今の方向性のままで良いかなと、確信を深めた感じですが、50代のプレイングマネージャー(部長)。中身が子供過ぎるかもしれませんが、むしろ、それくらいの勢いでいいんじゃないかな

14	成果の見えそうなものに集中せず、失敗しそうなものにも、若手を巻き込んで一緒にトライアンドエラーをしてみたくくなりました。
15	大胆な発想を主張する、基礎知識習得の訴えを関係者に声掛け
16	将来の世代も巻き込んで挑戦できるような文化の醸成
17	正しい歴史観を持って新しい技術をどのように取り組むかを考えるようにしたいです。
18	この本を若い人たちに広めたい。
19	会社組織が勝ち続けることができる仕組み作りに携わりたいと思います。
20	日本の良さを活かして、個人と個人が繋がりながら社会的な価値を生み出していくことに、何らかの形で関わっていきたいと思います。
21	若い人（エンジニアと営業）と仕事をする機会がありますので、彼らが自分の樽作りをするように議論の中で意見をしていきたく思います。また、それを通して自分も成長しなく思います。
22	明治維新前後の偉人たちの活躍、昭和の失敗などをもっと若者に語っていききたい。人を育てるのが、これからのテーマ。
23	国境という概念を捨て、なすべきことは何か、真の協力者や競争相手はだれなのかを見極める、それに有効なアクションを取る。

設問7 今回のオンライン開催東京フォーラムのテーマ設定、構成・運営に関して、良かった点、悪かった点についてご意見をお聞かせください。（22件 2021 - 10 - 19現在）

1	チャットが90分で100件以上。さすが塾生は活発ですね。運営はこれもいいと思いますが、ゲストの佐藤さんの云われてた、塾の活動の外部へのPRも活性化する必要があります。
2	特になし
3	広くいろんな意見に触れられたのはよいですが、一方で淡々としている感もありました。ディベートみたいにスポーツ的に楽しくバトルする企画も面白いかもしれません。
4	皆さんのコメントをじっくり拝見したいと思いました。企画してくださった中村さん、ありがとうございました。
5	チャット活用は色んな人が自由に意見を交わすことができてよかった。最後に全員からコメントが聞けてよかった。
6	チャットで取り上げていく形態は新しい試みで良かったと思いますが、このやり方は、この人数になるとややレスポンスが緩慢になってしまう欠点もあるので、これから新しい工夫を模索していく必要もあると思いました。また今回は予め先生の本を読んで予習ができたので、次回からも（前回のフォーラムもそうらしいですが）幹事は予め先生の話を知っておいたほうが、当日の理解がより深ま理、運営がスムーズに行くかと思います。
7	全般参加型...オンラインならではの形で良かった。
8	ありがとうございました。年代や女性や、異なる文化の人も交えてできるといいかな～と思いました。
9	チャット議論は、面白い試みでした。最近特許のBSをやっていますが、チャットBSという提案を最近教えてもらいました。今回のフォーラムの継続もチャットBSをやってみてはと思いました。
10	準備お疲れさまでした。チャットでの質問スタイルは良い試みだと思います。
11	チャットの活用は良かった。

12	リアル開催じゃなくなって初参加なので、よく判らないです。
13	参加者みんなにチャットでコメントを促すというのは、より多様な意見や視点を引き出すという点で、有効であると感じました。議論のテーマは個々発散しますが、それはそれで、面白いのではないのでしょうか。
14	とってもスムーズに進行されていてよかったですと思います。
15	チャットでの質問のやりとりは本当によかったです。いろいろな視点があり、気づきも多くありました。
16	良かった点はコメントをチャットに記入することで全員の意見がまんべんなく取り上げられたこと。2部のそれぞれで協議を行うようにしたこと。悪かった点は、1部の協議内容を2部には反映できていなかったこと 個人的には浅川先生を活用し尽くすところまでいけなかったと思うところ。
17	興味のあるテーマなので良かった。議論としては物足りないですね。
18	チャットで意見が発信できたのは良かったと思います。例えば一人2件までと発言数を決めた方が良かったと思います。どうしても数打つ人が優先されてしまいますので。
19	全員がチャットに書き込む時間を取ったのは良かったと思います。それに対して浅川先生が一つずつ答えていくのも悪くはなかったのですが、ちょっと時間が長かったので、チャットの意見に対してグループで討議して、代表的な意見を浅川先生にぶつけていく形でも良かったかなと思いました。
20	リラックスした雰囲気に参加でき、意見もできましたので良かったと思います。
21	チャット書き込みは、参加者ほぼ全員の意見を見れて良かった。しかし、交通整理が必要とも感じた。専任の裏方が必要かもしれないけど。
22	CHATの活用は、ほぼ全員から発信ができた点で良かったと思います。（自分も含めて）コメントが長すぎ、読みづらいとも感じました。

設問 8 今後のフォーラムで議論したいテーマや、話を聞いてみたい講師などについて、ご意見をお聞かせください。（19件 2021 - 10 - 19現在）

1	浅川先生のように「活性」なベテランの先生はなかなか見当たらないですが、SDGs やエネルギー、環境、食糧、グローバルなテーマに取り組みながら、失敗からリカバリーしたテーマの講師を候補としてノミネートするとか、対象となるテーマを絞って講師を探すところからかな。
2	浅川先生と若いモノづくりベンチャー企業の経営層とディベートライブなどしてみれば面白そうと思いました。
3	アート系、イベント系と技術、みたいな切り口で。
4	知らないところがいっぱいあったので、またお願いしたいです。
5	脱炭素化、気候変動について浅川先生の意見を聞いてみたい。
6	懇親会するときにも出ましたが、やはりSDGsに関する、環境やCO2排出に関するお話を聞きたいです。もちろん、SDGsは17の目標があって、どのトピックスもどれかの目標に当てはまることが多いので、幹事の方に決めて頂いたもので良いと思います。
7	これからはオン／オフのハイブリッドで！
8	発酵部門での話題の温暖化関係でしょうか？
9	テーマ : 研究開発と在宅勤務
10	宗像先生。(毎回書いてる)

11	SDGsについて、分かっていないというか、腹にはまっていないと感じており、講師選定は難しいかとは思いますが、回を分けてでも、色々な視点での話を聞いてみたい。
12	現在の科学技術政策と技術者による多面的評価
13	これからの組織や人材の話をやってもいいかなと思います
14	聞いてみたい講師：遠藤功
15	SDGs いつになったらリアルなフォーラムに戻れますか。
16	落合陽一、出口治朗、太刀川英輔、山口周など
17	情報データバンク的なデータ利用の話、農業を企業経営的にやっている人の話
18	出口治明氏。APU学長で多忙とは思いますが、立命館つながりで阿部先生の人脈で呼べないでしょうか。人材育成テーマ。
19	未来塾のメンバーは化学、金属など産業インフラ系のセクターが多いように感じます。一方で今のイノベーションの中心は情報系。IT産業や情報技術系の講師とディスカッションできると、コラボアイデアやシャープな課題提起に繋がるかもしれません。